



ビジネスの夢という未来

黒田インターナショナル コンサルティング

黒田 毅

経済システムは、ビジネス社会を創造する。今日世界は技術革新とともに、ビジネスの有する新しい可能性を現実化しているのである。自由経済システムはその守護者である。

これら自由経済システムは全ての企業活動を資本主義とともに許容するため、それら無限の可能性は、今日、技術進歩とともに企業のプレゼンスを大幅に拡大させるものなのである。

これらは資本力と技術力における企業の有するプレゼンスは、未来の創造とともに新しい現実において、自己を有するのである。

これらは明らかに新しい未来というものが存在するのである。これらは新しい技術文明という現実が存在するのである。

これらは企業が明確に自己の方向性を与えるべきことを示唆するものである。なぜなら未来という変化が存在するからである。

他方において企業の独立性は企業哲学とともに、その可能性を許容されるものである。これらは、GAFAMのような創造性と独創性を企業が可能とされることを意味する。

これら時代変化は必ず存在するのである。時代の牽引者は独自哲学とともに、未来の創造を有するのである。

企業の夢が自らの夢の実現であるならば、時代と現実は今それを許容するのである。

他方において現実の変化を有するため、政治という基盤と国家という基盤は、企業活動における明確な判断と理解を求められることが存在するのである。

これらは企業経営が政治と国際情勢への理解を今日要求され、それらが正しい企業経営を与えることは真実と考えられる。

これらにおいて企業の独立性は、自由な企業活動やフレキシブルな現実対応を可能とできるため、未来における変化への正しい判断であると考えられるものである。